

尾張旭市通学路交通安全プログラム
～通学路の安全確保に関する取組の方針～

平成27年9月

尾張旭市
尾張旭市教育委員会

目次

- 1 プログラムの目的
- 2 通学路安全推進会議の設置
- 3 取組方針
 - (1) 基本的な考え方
 - (2) 定期的な通学路安全点検
 - (3) 対策の検討～Plan～
 - (4) 対策の実施～Do～
 - (5) 対策効果の把握～Check～
 - (6) 対策の改善・充実～Action～
- 4 箇所図、箇所一覧表の情報共有

1 プログラムの目的

平成24年、全国各地で登下校中の児童等が死傷する事故が相次いで発生したことから、本市においても平成24年7月に各小中学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策についても関係機関で実施しました。

引き続き、小中学校の通学路の安全確保に向けた取組を行うため、このたび、関係機関の連携体制を構築し、「尾張旭市通学路交通安全プログラム」を策定しました。

今後は、本プログラムに基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っていきます。

2 通学路安全推進会議の設置

関係機関の連携を図り、通学路安全点検を実施する推進体制として「尾張旭市通学路安全推進会議」を設置します。

愛知県守山警察署

愛知県尾張建設事務所

尾張旭市立小中学校

尾張旭市小中学校PTA連絡協議会

尾張旭市 市民生活部 市民活動課

尾張旭市 都市整備部 土木管理課

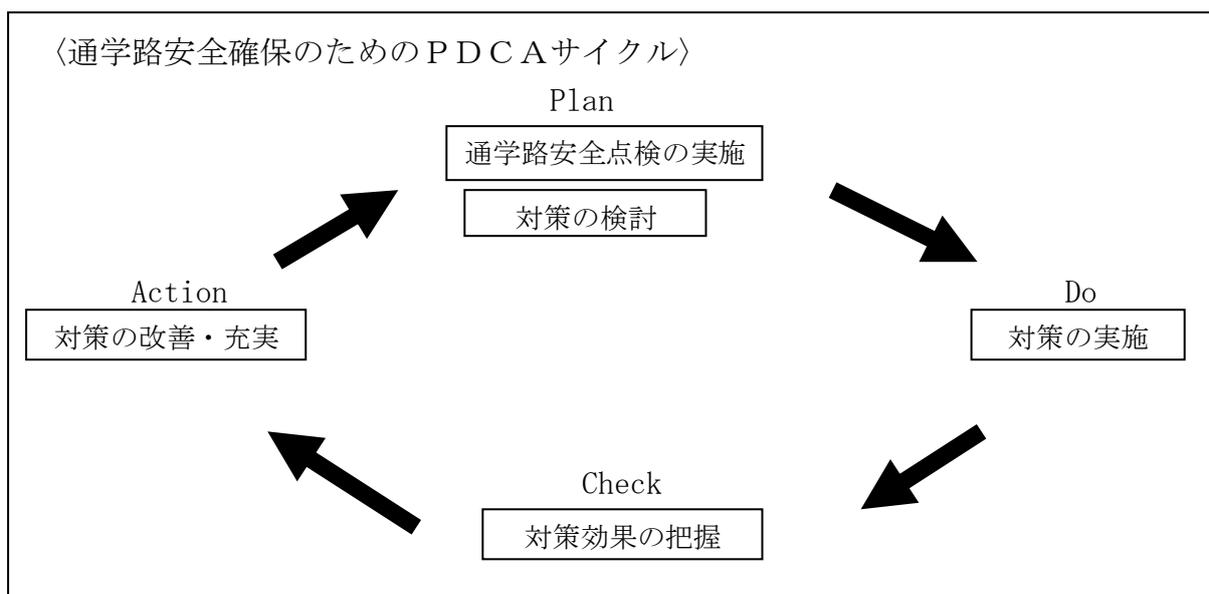
尾張旭市教育委員会

3 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、毎年小中学校の通学路状況を把握し、通学路安全点検を実施して、通学路安全対策の検討・実施・効果把握・改善及び充実を図ります。

これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。



(2) 定期的な通学路安全点検

【危険箇所の抽出】

市内小中学校ごとに、毎年1回、学校、保護者、地域が連携を図り、対策が必要な箇所を抽出し、教育委員会に危険箇所を改善要望として報告します。

【市内小中学校の改善要望箇所の集約】

市内小中学校から集約された危険箇所や要望事項のすべてについて、教育委員会で要望内容を確認します。

すべての要望箇所について関係部署による現地調査を行い、対策を検討します。

【合同点検】

要望の中から重点箇所を設定し、尾張旭市通学路安全推進会議メンバーによる合同点検を実施します。

【所管課の現地調査結果及び合同点検結果の集約】

現地調査結果及び合同点検の結果を教育委員会が集約します。

(3) 対策の検討～Plan～

現地調査結果及び合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、箇所ごとに、道路の改良、歩道のカラー化、注意喚起看板設置、路面

標示等のハード対策や、通学路変更、交通安全教育、見守り支援のようなソフト対策など、対策必要箇所に応じて具体的な実施メニューを検討します。

(4) 対策の実施～Do～

対策の実施にあたっては、対策が円滑に進むよう、関係機関で連携を図ります。

(5) 対策効果の把握～Check～

対策内容の進捗状況については、次年度の通学路の点検において確認します。

対策実施後の箇所等について、実際に期待した効果が上がっているのか、また、児童生徒等が安全になったと感じているのか等を検証します。

(6) 対策の改善・充実～Action～

対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実を図ります。

4 箇所図、箇所一覧表の情報共有

点検結果や対策内容・効果については、「対策一覧表」及び「対策箇所図」を作成し、関係機関等で情報共有します。